

作業工程に係る手順（清掃）

【時間割り】

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| ① 9:00～9:15 | 作業現場へ移動 |
| ② 9:15～9:30 | 入館、作業準備（手洗い、消毒、清掃道具の準備、工程の確認） |
| ③ 9:30～10:15 | 前半作業開始（床清掃組とトイレ清掃組に分かれて実施） |
| ④ 10:15～10:30 | 休憩（水分補給、体調把握、後半の工程確認） |
| ⑤ 10:30～11:15 | 後半作業開始（前半の作業の継続） |
| ⑥ 11:15～11:30 | 作業片付け、退館（清掃道具の片付け、手洗い、消毒） |
| ⑦ 11:30～11:45 | 自事業所へ移動 |
| ⑧ 13:00～13:15 | 作業現場へ移動 |
| ⑨ 13:15～13:30 | 入館、作業準備（手洗い、消毒、清掃道具の準備、工程の確認） |
| ⑩ 13:30～14:15 | 作業開始（居室内床清掃、ゴミ集め等） |
| ⑪ 14:15～14:30 | 作業片付け、退館（清掃道具の片付け、手洗い、消毒） |

【工程】

- ① 作業現場へ移動（15分）
公用車を利用し、作業現場へ移動する。
- ② 入館、作業準備（15分）
相手先のガイドラインに沿って、手洗い、消毒などの入館チェックを行い、感染症に留意して入館を行う。
掃除道具保管場所からその日に使う清掃道具を掃除用カートに準備し、当日の工程確認を行う。
- ③ 前半作業開始（45分）
床清掃組：廊下や各種ホールなど共有エリアの床清掃を行う。
 - 1) ダスターがけ（除塵）を行い埃などのゴミを集める。
 - 2) 洗剤や除菌剤を用いてモップクロスでふき取りを行う。トイレ組：共用エリアにあるトイレ内の便器と洗面台の清掃を行う。
 - 1) 便器内に洗剤を塗布し、ブラシで磨く。
 - 2) 濡らしたクロスで便座の蓋、便座の表、便座の裏、便器の順番にふき取る。
 - 3) 洗面台に洗剤を塗布し、スポンジで磨く。
 - 4) 濡らしたクロスで洗面台をふき取る。
 - 5) 鏡専用のクロスで鏡をふき取る。
 - 6) 床のゴミをほうきで掃き取る。
- ④ 休憩（15分）
休憩スペース（空いている会議室や面会室を利用させていただく）にて、水分補給や体調把握を行う。同時に、前半の進捗状況確認と後半の作業確認を行う。

- ⑤ 後半作業開始（45 分）
前半の作業の続きを実施する。
- ⑥ 作業片付け、退館（15 分）
午前作業にて使用した清掃道具の片付けや、洗濯を行う。
入館時と同様に、相手先の感染対策ガイドラインに沿って手洗い、消毒等を行う。
- ⑦ 自事業所へ移動（15 分）
昼休憩（昼食）のため、自事業所へ移動する。
- ⑧ 作業現場へ移動（15 分）
午後の作業に向けて移動をする。
- ⑨ 入館、作業準備（15 分）
- ⑩ 作業開始（45 分）
居室内の床清掃：居室内の床清掃を行う。
1）工程は午前の床清掃と同様とする。
2）曜日で分けて 5 部屋の清掃を実施する。
ゴミ集め：当日行った範囲にあるゴミ箱のごみを集めを行う。
1）ゴミ袋と火バサミを用意する。
2）各箇所にあるゴミ箱からゴミを集め、施設内にあるゴミステーションへ持っていく。
- ⑪ 作業片付け、退館（15 分）
午後に使った道具の片付けや、洗濯を行う。
入館時と同様に、相手先の感染対策ガイドラインに沿って手洗い、消毒等を行う。

現場写真



作業工程に係る手順（軽作業）

【時間割り】

- | | |
|--------------|---------------|
| ①9：00～9：45 | 作業 |
| ②9：45～10：00 | 休憩（水分補給、体調把握） |
| ③10：00～10：45 | 作業 |
| ④10：45～11：00 | 休憩（水分補給、体調把握） |
| ⑤11：00～11：45 | 作業、午前作業終了 |
| ⑥13：00～13：45 | 作業 |
| ⑦13：45～14：00 | 休憩（水分補給、体調把握） |
| ⑧14：00～14：30 | 作業、午後作業終了 |

【工程】

①作業（45分）

机の上に素材を並べて、3つ折り作業開始する。

100枚ずつの束を作り、紙の帯をつけて束ねる。

出来たものから段ボールに入れて納品できる状態にする。

②休憩（15分）

水分補給と体調把握を行う。

職員は、作業の進捗状況を確認する。失敗などがなければ確認をする。

③作業（45分）

①の続きを行う。

④休憩（15分）

②と同様。

⑤作業（45分）

③の続きを行う。最後の10分は片付けを行う。

⑥作業（45分）

①と同様に準備から開始する。

⑦休憩（15分）

②と同様。

⑧作業（30分）

⑥の続きを行う。最後の10分は片付けを行う。

職員は、翌日の作業内容の確認や、当日できた分の検品を行う。